

第4回石狩市行政改革懇話会議題関係資料

★行政改革2021実施計画(H30版)概要説明

①平成30年度の新規に追加される事業

(1) 市民協働の更なる推進

区分	事業名	所管	取り組み事項	ページ
中	住民どうしの新たな支えあいのシステムの構築	厚田支所地域振興課	厚田区振興の目指す姿である、いつまでも安心して住み続けられる地域とするために、住民同士による「できる人が」「できることを」「できるときに」を合言葉に、共に支え合う関係を構築する取り組みを進め、必要となる拠点づくりを目指す。また、道の駅の開設によりこれまで以上に地域外の方々との交流を図ることにより、厚田地域全体の活性化につなげることを目指す。	2
中	外部組織を活用した災害に強いまちづくりの推進	総務課	一般財団法人石狩市防災まちづくり協会が行なう、災害弱者へのサポート、社会福祉施設への講習会、自主防災組織の防災訓練、事業所・企業における防災訓練、救急救命講習、防災事故対応講習、児童生徒を対象とした救命講習の実施、災害備蓄品の管理業務などに係る費用を拠出し、災害に強いまちづくりを推進する。	3

(3) 時代変化に対応した事務事業の最適化と業務形態の変革

中	課題に応じた柔軟な組織づくりの取り組み	農政課、農業総合支援センター、農業委員会	営農支援、新規就農支援、農地に関する手続きのワンストップ化による農家の利便性向上を図るため、市農政課・農業総合支援センター及び農業委員会の連携強化を推進する。	8
中	行政サービスの広域化による業務効率・経費節減の推進	ごみ・リサイクル課	移動から25年経た北石狩衛生センターの将来のあり方を検討するため、近隣自治体との広域処理も含め調査研究を推進する。	9
中	公の施設のアウトソーシングの推進②	社会教育課	「学び交流センター」を管理委託方式からNPO法人を指定管理者とした運営とすることで、NPO法人の主体性を活かした市民文化・芸術活動の活性化を図る。	9

②平成29年度完結でH30に掲載しない事業

単	自治基本条例の見直し	企画課	平成29年度で検討作業終了。条例改正なしの方向性。	3
単	契約関係例規の見直しと再編	契約課	マニュアル改定、要綱等改正完了。庁内研修説明会も実施。	10

③平成29年度未達成でH30に繰越す事業

中	総合的な業務改善策の検討	行政管理課	新たな施策展開を可能とし、事務処理ミスも防止する観点から業務改善(効率化、廃止、移管、業務スケジュール共有)を進める。	7
単	支援業務の体制構築	行政管理課	封筒詰めや委託納品物の確認など、毎年度定型の業務を中心に、随時発生する業務も含めた人手が必要な軽作業について、リアルタイムで応援できる体制を構築する。	10
中	特定課題の対応のための期限付き組織運営に係る運用	行政管理課	複数部局に関連する行政課題の増大が想定され、縦横断的な対応をより効果的に進めるため、異なる部局の職員の配置や職務の統一的な取り扱いとなるマニュアルを作成する。	12

④単年度事業から中期事業に変更となった事業

単5→ 中8	指定管理者の評価の見直し	契約課	H29に評価方法の見直しを行い、H30以降PDCAサイクルで検証作業を継続する。	8
単1→ 中12	仕事の仕方の改革提案	行政管理課	平成29年度実施することとした研修事業を実施。	9
単3→ 中13	外部団体の整理・統合・集約	行政管理課(全所管)	休眠状態にある外部団体について、全庁的に条例改正等による廃止・統合を行い、業務を効率化する。	10